

# まちの日記帳



## 道内9町村123人が参加 水泳スポーツ少年団交流水泳大会

8/21

胆振・渡島・後志水泳スポーツ少年団連絡協議会（谷川淑郎会長）が主催する第26回胆振・渡島・後志水泳スポーツ少年団交流水泳大会がB & G海洋センターで開催されました。当町で初めての開催となったこの大会には、9町村123人の小中学生が参加。積丹ジュニアスイミングクラブの西川亜紗加さんによる選手宣誓が行われ、83種目の競技がスタートしました。

場内の父母や友達からたくさんの声援を受け選手達は、日頃の練習の成果を発揮。ゴールを目指して懸命に泳ぐ姿が見られました。



## 楽しく和やかに

- ・音楽による交流会（美国小学校）
- ・町民文化公演会

8/22

道内各地での演奏会のために来道した玉川学園・弦楽オーケストラによる演奏会が、美国小学校で行われ、「校歌」や「涙そうそう」など、全7曲を演奏しました。演奏の途中には、児童代表者が指揮者に挑戦するなど、楽しく和やかに行われました。

また、同日、夕方から、総合文化センターにおいて、町教育委員会主催の町民文化公演会が開催され、道内180市町村を音楽で結ぶ活動を行うジュンコアンドチープ歌旅一座によるコンサートが行われ、サクソフやバイオリンなどの伴奏によるバラードやアップテンポな曲が熱唱されました。さらには、玉川学園・弦楽オーケストラとの道内初の共演も行われ、弦楽器の柔らかな音色とジュンコさんの力強く心にしみる歌唱力で、200人の観客を魅了していました。



## 若い力で町内を元気に！ 入舸町で音楽祭

9/3

9/4

「エアーサウンド・オブ・積丹 ミュージック・スクエア2011・in 入舸」(杉山容明実行委員長)が旧入舸小学校で開催され、プロ、アマチュア38組のバンドが出演し、熱い演奏で会場を沸かせました。

この音楽祭は、積丹町を自分たちの若い力と音楽で盛り上げようと、町内在住の若者グループが、町のまちづくり活動支援補助金の助成によって開催したものです。

当日は、台風の影響で体育館での開催となったものの、立ち見も出るなど盛り上がりを見せ、また、訪れた観客からは、「昔、自分もバンドをやっていた。来年は出演者として会場を訪れたい。」という声も聞かれました。



### 勝っても負けても楽しいよ びくに保育所・子育て支援センター運動会

9/4

びくに保育所と子育て支援センター合同の運動会がB & G海洋センターで行われました。

あいにくの雨により体育館での開催となりましたが、園児たちは、この日のために一生懸命練習した競技や遊戯を元気いっぱい披露。お父さん、お母さんも一緒に競技に参加したり、声援を送ったりと大忙しで、毎年恒例の父母による紅白対抗リレーでは声援もさらに増し、熱戦が繰り広げられました。大人も子どもも最後まで歓声と笑い声の絶えない楽しい運動会となりました。



### 思い思いの作品で個性発揮！ ～第3回リフレッシュ学級～

9/10

町教育委員会が主催するリフレッシュ学級「陶芸教室」が総合文化センターで開催されました。第3回目となる今回のリフレッシュ学級には、小学生11人を含む20人が参加し、児童との交流を交えながらの教室となりました。

美国陶芸愛好会の大橋和子さん（美国町）と土井知子さん（野塚町）の指導を受けながら、土をこね、木の葉をモチーフに陶器づくりにチャレンジしました。

児童も高齢者も作品づくりに夢中で、皿や花瓶など個性あふれる作品が完成しました。



### いつまでもお元気で 今年は629人が長寿のお祝い

9/15

町内に在住する75歳以上の629人の方々の長寿と健康を祝う積丹町敬老会（菊谷富弥実行委員長）が総合文化センターで行われ、当日は、138人が出席されました。

式典では、今年88歳の米寿を迎えられた出席者6人の方々に松井町長からお祝いの記念品が手渡され、長寿の節目を祝いました。

その後の祝宴では、保育所園児の遊戯や各地区婦人会の舞踊のほか、敬老者を代表して福井正二さん（婦美町）と渡部健一さん（美国町）が「北国の春」をカラオケで披露。最後には、当日88歳の米寿の誕生日を迎えた佐々木ハツエさん（美国町）にパーズデーソングをプレゼントするサプライズがあるなど、終始和やかに行われました。

